



拳の花ことば
 歓迎 友愛
 信頼 自然の愛

文責 南

明けましておめでとうございませう。
 今年もよろしくお願いたします。



昨年の12月24日の午前中に、ALTのRyan（ライアン）先生のお父さんのBrent（ブレント）さんと弟のJoel（ジョエル）さんが拳ノ川小学校のみんなに会いに来てくれました。ちょうどクリスマスイブだったので、みんなで「Santa Claus is coming to town. (サンタが町にやってくる)」という歌を英語で歌って歓迎したことでした。子どもたちからのいろいろな質問に答えていただき、楽しいひとときを過ごしました。

～始業式の挨拶の中から～

とても大きな声で校歌を歌うことができました。元気な皆さんを見て嬉しいです。

終業式の時に、冬休みにぜひしてほしいことを3つ言いました。「家族でいろんな話をする事」「家読書をする事」「毎日時間を決めて勉強をする事」の3つです。できましたか。(子どもたちから良い返事が返ってきました!)

今年の目標は、「続ける」ということにしたいと思います。皆さんはたくさんの可能性を持っています。みがけばみがくほどダイヤモンドのようにキラキラとすばらしい輝きをはなつことができるようになる人たちだと思います。自分をみがくということはどういうことでしょうか。じぶんをみがくためのひとつの方法に、何かを「続ける」ということがあります。6年生がずっとやってきているように、好きなこと・得意なことを続けてください。同時に、嫌いなこと・苦手なことも続けてください。自分に厳しく、何でも「続ける」ことによって自分を輝かせていきましょう。

続ける



給食車が衣替えをしました！こちらの面に拳ノ川小学校の子どもたちが描いた給食を食べているときの自画像18人分を載せてくれています。今日初お目見えの車の前に、駅伝練習を終えた子どもたちが集合し、記念撮影をしました。これからも美味しい給食を運んできてください！



6年生の作文を紹介します。学級通信にも載っていた作文ですが、読んでいて胸が熱くなりましたので、学校便りでも紹介させていただきたいと思います。

《6年生》

わたしは、今の6年生が好きだ。

一人ひとりわたしの大切な友だちだ。

しおりちゃんは、6年生の中で女子は2人だけだから、いろんなことを話すのはしおりちゃんだ。しおりちゃんは、バレーをやっていてすごい。昨日は抽選をしに行っていたそうだ。しおりちゃんは、そうじが好きだ。きたないところがあったら、すぐにそうじをする。そんなしおりちゃんをわたしは好きだ。

るい君はすごく優しい。わたしをいつも待ってくれる。わたしの相談相手だ。毎日、話をするのがすごく楽しい。今、ソフトをしていて、いつも野球をするとホームランを打っていいなと思う。

たくま君は、いつも下級生と遊んであげている。たくま君もわたしを待ってくれる。たくま君は、わたしに相談してくれるからすごくうれしい。たくま君は、水泳がすごく速い。みならいたい。

もも君は、おもしろい。みんなを笑わせてくれる。もも君とは、セカオワの話をするのがおもしろい。歌を毎日歌っている。意味不明な歌も歌っていてちょっと気になる。もも君のいいところは、だれに対しても優しいところだ。

こんな4人は、わたしにとっては大切な大切な友だちだ。しおりちゃんは、ちがう中学校に行くかもしれないけど、小学校の間はみんな仲良く、そして楽しい毎日を過ごしていきたい。

しおりちゃん、るい君、たっ君、もも君、わたしにとって、最高の友だちだ。 (大石 千愛)

《6年生生活あと3ヶ月》

ぼくは、5年の2月に大阪から転校してきた。

ぼくが、拳ノ川小学校に来て最初に思ったことは、人数が少ないということだ。そして、それと同時に、友だちができるかと不安でいっぱいだった。でも、保育園の時のことを覚えてくれていたので、すごくうれしかったし安心した。

そして、この学校にも慣れてきた今は、友だちがいっぱいでき、拳ノ川小学校に来てよかったと心の底から思う。お父さんとはいっしょに住んでいないけど、おばあちゃん、洋くん、恵里菜、明衣がそばにいてくれるから、ぼくはがんばろうと思う。これからもずっとがんばろうと思う。

6年生生活もあと3ヶ月くらいになってきたけど、ぼくは、最後の学校生活をみんなを笑わかして、楽しい学校生活にしたい。そして、ぼくのがんばることは、勉強と体力づくりだ。すなわち、「モモハル、ライザップ。」

そして、小学校生活の思い出もいっぱいある。修学旅行やハロウィン、人権学習、楮の世話、親子でBBQ、しんどかった水泳記録会、ランニングホームランを打った球技大会、疲れ果てた陸上記録会。数えきれないくらいの思い出ができた。3学期もまだ、まだ、思い出をみんなとつくっちゃおうよー。

5、6年生のみなさん、こんなぼくだけだよよろしくです。先生方、ぼくの楽しい思い出づくりに手助けしてください。あと3ヶ月よろしくお願ひします。あと、3ヶ月、エンジョイします。

(宮地 百春)